



「広尾の子どもは広尾で育てる」

広尾町

中高一貫教育だより

第41号

平成27年
3月19日発行

発行者
広尾町中高一貫教育推進委員会

中高一貫進路講話

2月2日（月） 広尾中学校体育館



「先輩から学ぶ」 — 高まる進路への意識 —

2月2日（月）広尾中学校体育館において、「中高一貫進路講話」が開催されました。この講話は、進路に対する意識を高めるとともに、高校入学後の目標をしっかりとって生活することを目的に、平成18年度から行われているものです。今年も広尾高校の3年生6名が、後輩一人ひとりに向けて、進路実現に向けての取り組みについて語ってくれました。

講話を行ったのは佐々木佑樹さん（釧路公立大学合格）、宮本真帆さん（北星学園大学短期大学部合格）、枋木南海さん（帯広高等看護学院合格）、小山涼さん（陸上自衛隊内定）、永守美久さん（株式会社柳月内定）、野澤愛海さん（広尾町役場内定）です。

高校生からは「今頑張っていることは絶対に続けて、絶対にこれだけは他の人に負けない、という武器を見つけられるよう頑張ってみてください。」とありました。先輩高校生の体験談は、説得力があり、中学生の進路意識を揺り動かすのに十分な内容でした。

【広尾中学校3年 田村愛美さんの感想】

広尾高校は資格がたくさん取れるので、自分に合った職業を考え、それを考えて資格を取りたいと思いました。今のうちから毎日コツコツ家庭学習をして、高校で学力を伸ばしていきたいと思います。

【豊似中学校2年 生天目伸也さんの感想】

目標をしっかりと決めて努力することの大切さを知りました。広尾高校の皆さんの、進路実現に向けて高校入学後から計画的に学習し希望を叶えた話は、自分の将来を考える参考になりました。ありがとうございました。



▲どのように進路を決めたのか、高校生の体験に聞き入る中学生。



▲進路を実現するためにはどうしたらよいか、高校生に質問します。



▲講話を聞きながらメモをとる姿勢は、真剣そのもの。

▶ S C C（中高乗り入れ授業）の記録

昨年の11月下旬以降に行われた各校の実践記録を一部抜粋して紹介します。

また、12月1日（月）～5日（金）に行われた「広尾町中高一貫オープンクラスウィーク」では、連携各校の授業やS C Cを公開し、保護者や、教員が授業を参観しました。

足を運んでくださった皆さま、お忙しい中ご来校いただきありがとうございました。



芸術科 書道

11月21日(金) 豊似中学校

大きな画仙紙に自分のお気に入りの漢字一文字を書きました。ジャージが墨で汚れたり、手が真っ黒になったりしましたが、生徒たちは大きな紙に自分を表現することを楽しんでおり、勢いのある作品が出来上がりました。

【豊似中学校2年 加藤太一さんの感想】

普段はできない大きな画仙紙に、一文字ずつ漢字を書いていく体験は、とてもワクワクしました。墨で真っ黒くなりながらも達成感のある書道ができたと思います。また、丁寧に指導してくださった先生方にも感謝いたします。今回教えていただいたことを、これからも活かしていきたいと思います。



国語科

12月4日(木) 広尾中学校

広尾中学校3年生が、「大切なもの」というテーマで作文を書きました。書きたい内容を「型」にあてはめて書くことで、読み手に伝わるわかりやすいものになります。書き始めに悩んでいる生徒もいましたが、先生方や友達のアドバイスもあり、自分の大切なものについて、具体的で個性的な表現を用いた作文を書きあげることができました。

【広尾中学校3年 芝本涼華さんの感想】

高校の先生に「作文の書き方」を指導していただき、自分の伝えたいことを相手に伝えるとき、より詳しく、わかりやすい内容で伝えることが大切だと学ぶことができました。入試の際にも作文を書く機会があるので今回学んだことを活かしていきたいと思います。



体育科

12月11日(木) 豊似中学校（広尾高校体育館）

広尾高校3年生が、豊似中学校の全校生徒に器械運動（マット・鉄棒）を指導しました。高校生が学習した運動を中学生に丁寧に教え補助することで、中学生はできなかった技ができるようになったり、意欲的に練習したりする様子が見られました。

初めは不安そうにしていた中学生も、できるようになったことでとても喜んでおり、体育館のいたるところで歓声があがっていました。

【豊似中学校3年 尾崎来斗さんの感想】

マンツーマンで、高校生に丁寧に教えていただき、できなかった技ができるようになりとても勉強になりました。最初はできるか不安でしたが、高校生の皆さんに励ましてもらいながら勇気をもってやってみるとできたので、とてもうれしかったです。とても楽しい授業でした。ありがとうございました。





理科

12月5日(金)豊似中学校・2月3日(火)広尾中学校

豊似中学校

『身近な果実のつくりを知ろう』というテーマで、教科書に載っていない果物の構造を調べる授業を行い、予想と大きく違う断面に生徒たちからは驚きや感動の声が上がりました。

【豊似中学校1年 八重樫若那さんの感想】

リンゴやイチゴの断面を調べたところ、想像した以上の構造に驚きました。今回の実験を体験して、理科に対する興味や関心が深まりました。日常の生活の中にも色々な発見がありとても勉強になりました。ありがとうございました。

広尾中学校

翌日に行われる「学力テスト」に向けて、生徒一人ひとりにより細やかな指導ができるようT・T(チーム・ティーチング)を行いました。生徒たちは友人同士で教えあったり、積極的に教員に質問したりするなど、意欲的に学習に取り組んでいました。

【広尾中学校3年 在田吏希さんの感想】

今回は、短い時間でしたが、高校へ入るまでもう少しだということを実感することができた良い機会になりました。高校での理科の勉強内容について話していただいたり、問題を解くときには優しく教えていただいたりして、本当にありがたかったです。



...オープンクラスウィークの様子... 12月1日(月)～5日(金)...

広尾高校



▲地図を用いた説明に、生徒も参観された保護者の方々も、真剣に聞き入っていました。

広尾中学校



▲来校された保護者とともに、大きなスクリーンを用いた発表を見つめる生徒たち。

豊似中学校



▲果物の断面を見た生徒からは、驚きの声が上がりました。

中高一貫生徒会交流

11月7日(金)・27日(木)

広尾高校会議室

生徒会活動の交流を通じ、リーダーとしての資質向上や生徒会活動の活性化を図ることを目的に、中高一貫生徒会交流が行われました。参加した生徒は、各学校が考える広尾町(地域)の良いところの発表と意見交流を行いました。



【広尾高校 生徒会長 佃恵里さんの感想】

普段あまり交流しない中学生と交流をし、高校生にはない考え方などを、意見交換を通じて知ることができ、私達も学ぶところがありました。とても有意義な時間にするので今後このような交流を増やせたらいいと思います。

【広尾中学校 生徒会副会長 加藤愛大さんの感想】

私たちは生徒会として、中高の生徒会との交流や町の活性化の役に立てたと思います。私としては、生徒会副会長としてもっと積極的にできたと思います。そして、この悪かったところを改善して、あとの2ヶ月に生かしたいと思います。

【豊似中学校 生徒会長 高浪祥真さんの感想】

生徒会長として交流会に参加でき、広尾町の良いところを沢山学ぶことができました。最初の自己紹介はとても緊張しましたが、話し合いを進めるにつれて他校の様子がわかり、コミュニケーションをより深くもつことができ、とてもよかったです。ここで交流したことを自分の学校に持ち帰り活かしていきたいと思いました。



▶平成26年度広尾高校卒業生 進路状況

今年度卒業生の進路状況は、次のような結果となりました。

生徒たちは、自分の進路を実現するために、多くの努力を積み重ねてきました。

毎日の授業を大切にすることはもちろん、わからなかったところは積極的に教科担任に質問をしたり、中学の時は「パワーアップノート」、高校では「ブラッシュアップノート」を利用して毎日の家庭学習に励んだりして、しっかりとした学力が身につくよう努力してきました。また、礼儀正しく振る舞うことや、明るく元気な挨拶を自らすることを心掛けるなど、日頃から進路実現を意識した生活を送ってきました。

高校卒業後も、これまで学んだこと、得たものを活かして、自らが選んだそれぞれの道で活躍してほしいと思います。

広尾高校卒業生進路状況（3月6日現在）

○進学状況（進学希望者 28名）

進路区分	合格者数	合 格 先
4大国公立	3	釧路公立大学、室蘭工業大学、はこだて未来大学
4大私立	9	天使大学、北海学園大学(2)、札幌学院大学(2)、旭川大学、札幌国際大学、北海道情報大学(2)
短大私立	1	北星学園大学短期大学部
看護学校	6	日本大学医学部付属看護専門学校、北海道医療センター付属札幌看護専門学校 帯広高等看護学院(2)、釧路孝仁会看護専門学校、苫小牧看護専門学校
専門・専修学校	14	青山建築デザイン・医療事務専門学校、東京総合美容専門学校、経専北海道保育専門学校 日本工学院北海道専門学校、北海道ハイテクノロジー専門学校、札幌幼児保育専門学校 札幌マンガ・アニメ学院、吉田学園情報ビジネス専門学校、帯広高等技術専門学校(3) 吉田学園医療歯科専門学校、大原法律公務員専門学校、天理教校専攻科
合 計	33	

○就職状況（就職希望者 19名）

進路区分	決定者数	内 定 先
町内	6	十勝海運株式会社、有限会社田中建設、日本郵便株式会社北海道支社、広尾漁業協同組合(2) 有限会社道東車輛工業
管内	8	株式会社柳月、株式会社マテック、株式会社ロンド、有限会社南十勝衛生社、美容室LiNK 特別養護老人ホーム帯広慈恩の里、有限会社スポーツプラス、株式会社トヨタレンタリース帯広
公務員	6	広尾町役場(3)、陸上自衛隊(自衛官)(2)、陸上自衛隊(一般曹候補)
合 計	20	

【編集後記】

今年度の『中高一貫だより』の編集に携わってから早いもので1年が経ち、今年度最後の発行となりました。「進路講話」「インターンシップ発表会」「中高合同清掃」や「SCC（中高乗り入れ授業）」など、中高一貫の取り組みを町民の皆様にご理解いただけるように、部員全員で広報活動に取り組んでまいりました。記事に関してご協力いただいた多くの皆様に感謝申し上げますとともに、広尾町中高一貫教育がますます成果を上げることができるよう、さらに努力していききたいと思います。今後ともご愛読下さいますようお願いいたします。

中高一貫広報部員一同

